

公益信託世田谷まちづくりファンド

第20回助成事業 審査講評

まちづくり活動部門

【3回目 応募グループ】

<3-1 東京グリーンプロジェクト>

- ・ 昨年の活動に参加した子どもたちのお手紙、うれしいですね。「健康な土には農薬はいらない」という単純な事実には目からうろこが落ちるようでした。また東京の野菜や穀物を育てることで自分たちの地域を確かめ、食べることで身体化するのも、すばらしい。今年は食育劇を活動に取り入れるとのことですが、自分たちの育てた東京の大豆が今度は微生物の働きで発酵しておいしい味噌になることを、きっと子どもたちは大喜びで学ぶでしょう。来年の報告を楽しみにしています。
- ・ 町会など学校外での地域の関係づくりができていようで心強く感じました。とてもよい活動であるだけに、助成終了後もぜひ活動を継続していただきたく、そのための活動資源の確保を考える一年にしてほしいと思います。自分たちですべてやるのではなく、保護者や地域の人たちなども活動主体として巻き込むことを検討してみてください。
- ・ 学校をしっかりと巻き込んだ都市生活者の日常に「農」を加味しようという取り組みで、震災の影響もあったようですが、頑張っておられる様子が伺えました。今後、守山小学校以外でも展開できる日が来ることを期待しています。
- ・ 3年目の活動としては、活動場所が守山小学校に偏り、地域運営学校であるにも関わらず、地域との繋がりが実感できませんでした。この1年は、地域連携・まちづくりとのつながりを構築してください。
- ・ 無農薬で育て収穫し食すという一連の営みを、子どもたちとともに続けていくのは、とても苦労があると思います。この活動に組み込まれているさまざまなプロセスがキッカケとなって子どもたちや取り巻く大人たちへ気づきが生まれることを期待しています。
- ・ 守山小学校での展開は成果を上げていると思いました。学校運営協議会の運営委員になられたことも素晴らしいです。3年目は最終年として、守山小での活動をどう継続していくか、特に

資金調達について検討・実践されることを期待しています。寄付を募ってはどうか。

- ・前年度取り組まれた静岡県での活動と区内での活動の連携などはどのようなものでしょうか。素晴らしい活動だし、ネットワークもあり、構想も大きいので、地道な活動との間を埋める作業をゆっくりとでも進めていただけるとよいと思います。その意味で、今後の活動展望もきつと学校の環境学習に限られないのではないかと思います。また教えてください。
- ・守山小学校での地域連携活動が着実に進められている様子がわかりました。ファンド後の活動にも注目、期待しています。

< 3-2 フラワーランド園芸ミニディ >

- ・なんと楽しそうなプレゼンテーションだったのでしょうか。皆さんが本当に愉しんで花を育て、いろいろな施設の方々の心を元気にしていることが、伝わってまいりました。ファンド卒業後の布石も着々と打たれているとのことで、心強いです。今年はもちろんですが、来年以降もこの活動を続けていくことは、本当に大事ですものね。「花の持つ力」で何事も楽しみながら乗り越えて、生きがいのあるまちを実現してください。
- ・今までの花の管理のほか、さらに新しい場所が増えるなど活動が順調に進んでいて、かつみなさんも楽しく活動をされていることに大変好感が持てます。このすてきな活動が助成終了とともに終わることのないよう、活動を継続していくための活動資源（資金・人材など）の確保を考える一年にしてほしいと思います。今後も期待しています！
- ・フラワーランド園芸教室で学んだ同期が生み出した、大変魅力的な活動だと思います。特に、他の期のメンバーも入ってこられたということは、大変素晴らしい。貴重な学びの機会を実際の活動に橋渡しする、モデルとなる取り組みに発展させてください。すごく期待しています。
- ・拠点が4カ所に拡大してメンバーも増え、小学生など幅広い区民との交流が活発になり、ほぼ全員が満額をつけました。花の種子からの育苗、受益者の負担や自己資金の確保など、3年目の活動目標の達成に向けて、今後ともメンバーの拡大と開かれた組織づくりを目指してください。
- ・今後は今までの経験値や実績を活かしてみたいかがでしょうか？園芸と子どもを掛け算してみる。例えば、子どもにとって育てやすい植物はどのようなものがあるのかアドバイスを、などです。高齢者や障害者の方との掛け算も同様に考えられると思います。講習会でも、そういった発想も取り入れるとフラワーランド園芸ミニディらしい講習会になるように思いました。
- ・前年度に続き、多くの委員が満額助成という結果が示すように、これまでの実績や今年の企画

がすばらしいと思いました。誠実に活動していることに感動します。3年目ということで、この活動を続けるためにはどうすればいいか検討していただき、末永く続けられることを願っています。

- ・花を通したまちづくり、高齢者施設、障がい者施設、学校などの活動を通じて子どもや高齢者の交流が増し、地域の人々の目や心をなごませる取り組みだと思えます。今後の活動についても具体的に資金確保の道を考えていらっしゃるようで、継続することがわかり、うれしいです。
- ・活動拠点が増え、メンバーも充実しているようですね。「絆推進事業」も活動趣旨としては適合しているのではないのでしょうか。ファンド後もぜひ継続してください。

< 3-3 野川（世田谷区部）の多自然川づくりを考える連絡会 >

- ・河川の断面を浅く広く取って氾濫域を増やすことで、外来植物を駆逐するという手法は、アメリカの例では聞いたことがあります。こんなに身近にもあるのだということをお教えいただきました。カワセミや川の生き物や川自体の美しさと楽しさに、出来るだけ多くの地域の人々を、私も含めて、巻き込んで欲しいです。あと「兄弟河川」について質問するのを忘れてました。今度教えてください。
- ・ハード的な整備は一朝一夕には進みませんが、関係グループのみなさんとともに行政と粘り強く交渉し、少しずつ実現をしている点はすばらしいの一言です。継続もぜひお願いしたいところですが、みなさんの取り組みは他地域の参考になると思っていますので、次世代への引き継ぎも含め活動記録づくりにチャレンジしてみるとよいかもしれません。
- ・この活動は、行政の巻き込みや、きちんとした専門的な見地からの課題認識などがしっかりしているというのが印象的です。行政も意識がどんどん変化する中で、お互いに学びあうという姿勢を持った活動として、今後も期待しています。
- ・多自然型工法についての専門家の支援や、建設事務所の協力も得られるなど多くの具体的な成果が見られ、満額の助成となりました。今後は、アレチウリの除去活動や水生植物のモニタリングなどを通して、幅広い区民の参加形態を検討し、4団体の連絡会というネットワーク組織の持続可能性を目指しましょう。
- ・東京都や世田谷区の担当各所や地域住民との間に立ち、活動を進めていくのは大変だったと思います。行政への一方的な要望でなく、共創するスタンスで活動されているがとても素晴らしいと思いました。この関係構築のやり方も一つのノウハウになると思います。また、リリースを作成するなどみなさんの活動について広報してみても良いのではないのでしょうか。

- ・多くの方が満額助成という結果が示すように、実験的施工が実現したという実績は素晴らしいと思います。昨年度も書きましたが、現在、同様の趣旨で河川改修している都市河川が多くあると思いますので、他の河川でも市民団体が要望して多自然型にしていくために、記録やマニュアル的なものをつくってはどうか。また、よい提案は行政に受け入れられるということを子どもたちに伝えて、子どもたちが主体的に環境について考え、取り組む気持ちを育てていただければと思います。
- ・カワセミの営巣環境のアピールから、工事担当者の一定の理解が得られ、野川の自然に愛着をもていただけたとのこと、そして多自然川づくりをやってもらえるようになったとのこと。すごい！素晴らしいです。野川を愛する皆さんが結束して、ご尽力くださった大きな成果ですね。感激しました。これからもよろしく願いいたします。
- ・着実な活動により実際に整備に反映され、素晴らしいですね。このような活動が地域の環境を守っていることに敬意を表します。行政との関係づくりについて、ぜひ他の団体にも伝えていただければと思います。